

東海大学新聞掲載記事 (2021.5.1号)

近畿大学、帝京大学と締結

私立総合3大学アライアンス

4月16日に東京・霞が関の文部科学省で、近畿大学、帝京大学、東海大学による「私立総合3大学アライアンス」が締結された。新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、高等教育のあり方にも変化が予想される中、医学部を含む幅広い学問分野を有する3大学が、コロナ後とその先の次代を見据え、より高い次元の教育・研究成果を社会へ還元することを目指すもの。

締結式には学校法人近畿大学の世耕弘成理事長と学校法人帝京大学の沖永佳史理事長・学長、東海大の山田清志学長が出席。初めに山田学長が、「3大学は医学部を含めた私立の総合大学で、それぞれに確固たる建学の精神を有しており、学生の総数は私立大学全体の約5%にあたる約8万4000人を数えます。同じようなガバナンス体制を持っていることから、アライアンスを締結してはどうかと相談したところ、非常に挑戦的な試みであるとご理解いただいた」と経緯を説明した。

大学間の協定に見られる単位の互換や授業の相互乗り入れなどだけでなく、「ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた活動をしていきたいと考えています。1本の矢でも十分強い私立大学ですが、3本の矢になることでより強固な活動が展開できるものと思っています」と展望を語った。

世耕理事長は、「連携して大学界のフロントランナーになることで新しい教育のあり方について検討し、単独ではなかなか踏みきれない新たなチャレンジをしていきたい」と力説。沖永理事長・学長は、「独自に培ったリソースを出し合うことで補完できる事象も必ずある。それらを用いてシナジーを生み出し、人材育成に資する教育環境を互いに醸成して切磋琢磨し、グローバルな視点を意識しながら社会に活力をもたらす活動を展開できれば」と期待を語った。

今年度はすでに「NHK ライブラリー」の111番組の共同利用が可能となっており、東海大では授業を補完する教材などに活用するほか、学生たちの見分を広げるために活用を促進する予定。将来的にはリモート授業用教材といったコンテンツの共有や共同開発、共同研究の実現など、教育、医療、研究・国際化、経営・管理などさまざまな分野での施策を展開する計画となっている。

湘南で(仮称)20号館の地鎮祭

実践的な学びの場を創出

湘南校舎で4月9日に、(仮称)20号館建設の地鎮祭が執り行われた。

東海大学が2022年度の実施を構想している全学的な改組改編「日本まるごと学び改革実行プロジェクト」の一環で新設が計画されている「児童教育学部」が使用する施設として、南門を入れて右手の研究実験館H跡地に建設されるもの。建物は鉄筋コンクリート造3階建てで、内外装ともガラス面を多用することで開放的かつモダンな印象を与える設計となっている。実践的な学びの場となる保育実習室「あかちゃんひろば」や、グループでの鍵盤学習を行える「ミュージックラボラトリー」、アクティブラーニングを促進する「ラーニングコモンズ」なども配置され、学生の積極的な学びをサポートする計画。完成は22年1月末を予定している。

式典は新型コロナウイルス感染症拡大の防止のため小規模で行われ、高野二郎副総長や山田清志学長をはじめとする学園の教職員と工事関係者ら約20人が出席した。

伊勢原市・比々多神社の宮司を迎えて行った神事では、高野副総長が鍬入れと玉串奉ほうてん奠の儀に臨み、終了後には山田学長が学園を代表してあいさつ。

「校舎の工事が無事に終わることを祈っています。今は“仮称20号館”としていますが、完成するころには施設名称も新たに考案し、あらためて皆さまにお伝えしたい」と語った。

(裏面へ続く)

ティーチング・アワード決まる

2020年度は3人に優秀賞

学生の授業評価アンケートをもとに優れた授業を行う教員らを表彰する2020年度「東海大学ティーチング・アワード」の受賞者が決定。湘南校舎から2人、札幌校舎から1人の計3人が優秀賞に選出された。4月1日に授賞式が開かれ、湘南校舎では山田清志学長、札幌校舎では網野真一札幌キャンパス長から、受賞者に賞状と目録が手渡された。

20年度の優秀賞には、工学部動力機械工学科の加藤英晃講師、生物学部海洋生物科学科の大橋正臣准教授、理系教育センター(情報教育センター)の堀澤早霧講師が選出。いずれも今回が初めての受賞となった。

東海大では1993年度から全国に先駆けて学生による授業評価制度を取り入れるなど、教育の質向上を目指す取り組みを展開している。2002年度に導入されたティーチング・アワードもその一環。履修者が20人以上の講義科目を、当該年度の春・秋学期で合計3科目以上担当している教員が対象となる。

20年度は、教育支援センター(当時)が学生を対象に実施する「授業についてのアンケート」の「総合評価平均評価点」「アンケート実施率」等を考慮して学部などが候補者を推薦。合計点が最も高い教員が最終候補者として選出され、大学運営本部(当時)を中心とした厳正な審査を経て学長により決定された。

優秀賞に選ばれた3人は今後、FD活動として、よりよい授業を行うための工夫を学内広報紙などで紹介する予定。

東海カード提携協力店募集のお知らせ

東海カードでご利用頂ける独自の協力店は、会員の皆様のご協力により全国の店舗・施設でご利用いただけます。

東海カードをより価値あるものにするために、引き続き皆様に協力店の募集をお願いしております。詳細は同窓会事務局までご連絡をお願いします。

東海大学ネットをご活用ください

・MicrosoftOffice365 システムによる生涯メールアドレスの利用
(tokai-u.jpのドメイン) 詳細は以下 URL をご覧ください。
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/service/net.html>

インターネットホームページについて

URL : <http://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

校友会・後援会・同窓会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお問い合わせいたします。

東海大学校友会(校友会・白鷗会・同窓会)事務局
学校法人東海大学学園事務センター(学園校友ユニット)
〒151-8677 渋谷区富ヶ谷 2-28-4 TEL 03-3467-2211(代表)
E-mail koyukai@tokai.ac.jp

東海大学キャンパスサポートオフィス(後援会担当)
〒259-1252 平塚市北金目 4-1-1 TEL 0463-58-1211(代表)
E-Mail koyu@tsc.u-tokai.ac.jp